

平成30年度 予算の概要

～安心と希望を持てるまちにしていけるために～

第5次総合計画後期基本計画の初年度として、直面する諸課題に柔軟かつスピード感を持って対応し、都市の活力を生み出す魅力あるまちづくりへスタートするための予算としました。

財政課

予算総額 **553億3600万円**

30年度各会計予算総括表

会計名	30年度予算額	29年度予算との比較(伸び率)
一般会計	320億4700万円	+5億1400万円(1.6%)
国民健康保険事業	103億1700万円	-18億9100万円(-15.5%)
下水道事業	49億300万円	+4億3600万円(9.8%)
用地取得事業	200万円	+100万円(100%)
介護保険事業	68億2400万円	+2億8700万円(4.4%)
後期高齢者医療事業	12億4300万円	+6000万円(5.1%)
小計	232億8900万円	-11億700万円(-4.5%)
合計	553億3600万円	-5億9300万円(-1.1%)

歳入(市に入るお金)

市税(市に納められる税金) **170億9077万3千円** (▲UP)

内訳

- 市民税 84億2400万円
- 固定資産税 70億4310万円
- 都市計画税 8億4510万円
- 市たばこ税 6億100万円
- 軽自動車税 1億7701万円
- 入湯税 56万3千円

諸収入(ほかの項目に該当しないさまざまな収入) **6億6031万3千円** (▼Down)

繰越金(前年度の残金として繰り越した財源) **5億5000万円** (▶Stay)

その他 **13億5194万6千円** (▼Down)

内訳

- 繰入金 5億303万8千円
- 分担金及び負担金 3億9790万8千円
- 使用料及び手数料 3億2888万3千円
- 寄附金 1億610万円
- 財産収入 1601万7千円

国庫支出金(国からの補助金など) **58億376万5千円** (▲UP)

県支出金(県からの補助金など) **21億9920万1千円** (▲UP)

市債(市の借入金) **15億9300万円** (▼Down)

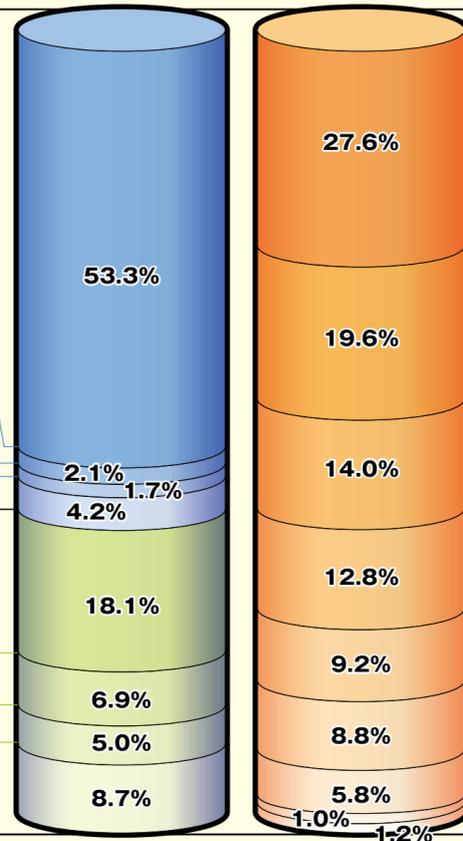
交付金など(国税などから市に交付されるお金) **27億9800万2千円** (▼Down)

内訳

- 地方消費税交付金 17億7000万円
- 地方交付税 4億2200万円
- 地方譲与税 2億1400万1千円
- 配当割交付金 9400万円
- 地方特例交付金 7300万円
- その他の交付金 2億2500万円
- 諸収入 1千円

自主財源合計 196億5303万2千円(61.3%)
依存財源合計 123億9396万8千円(38.7%)

一般会計 320億4700万円



歳出(予算の使いみち)

扶助費(社会保障制度の一環として、生活維持を図るための経費) **88億3093万6千円** (▲UP)

人件費(職員給与や議員報酬など) **62億6958万8千円** (▼Down)

物件費(業務委託費や機器賃借料、消耗品代、印刷代、光熱水費、電話代、郵便代など) **44億7386万7千円** (▲UP)

繰出金(特別会計に渡す財源など) **41億1248万3千円** (▼Down)

普通建設事業費(道路や学校、公園などを整備する経費) **29億4376万6千円** (▼Down)

公債費(市債の償還金など) **28億1790万6千円** (▼Down)

補助費等(市が交付する補助金や市がかける保険料など) **18億5826万7千円** (▼Down)

貸付金(中小企業や勤労者などに対する貸付金) **3億2950万円** (▼Down)

その他(維持補修費、予備費、積立金、災害復旧費など) **4億1068万7千円** (▲UP)

市民一人当たりの予算の使いみち

※平成30年3月1日現在の人口、10万2204人で算出。()内は前年度との比較

民生費 13万8171円 (+7750円)
児童や障がい者、高齢者などの福祉のために

総務費 3万2698円 (+108円)
住民登録や交通安全対策、選挙などのために

教育費 2万3647円 (-232円)
小・中学校や生涯学習、スポーツなどのために

消防費 1万3257円 (-426円)
消防や救急、防災のために

商工費 5960円 (-483円)
商業や工業、観光の振興のために

衛生費 2万5953円 (-461円)
ごみ処理や環境対策、健康管理などのために

農林水産業費 3987円 (-60円)
農業、林業の振興のために

土木費 3万9116円 (-2136円)
道路や河川、公園などの整備・維持補修のために

公債費 2万7571円 (-341円)
市債の返済に

その他 3199円 (+3円)

合計 31万3559円 (+3722円)

第5次総合計画中期戦略事業プランの30年度の主な取り組み

新…新規の取り組みがある事業 充…充実させた取り組みがある事業

暮らし力 誰もが明るく暮らせるまち

- 新** かかりつけ医利用促進事業 6万2千円
…かかりつけ医(健康管理や初期の治療をする身近な診療所・医院)を普及・啓発する講座を開催
- 新** 幼児教育・保育施設整備事業 4億6290万8千円
…幼児教育・保育環境の拡充と待機児童の解消に向けて、認定こども園1園と民間保育所1園の施設整備費用の一部を補助
- 充** 放課後子ども教室推進事業 1237万6千円
…地域住民の参画を得ながら、いせはら未来っ子クラブ(放課後子ども教室)を1カ所増設
- 充** 外国語教育推進事業 1903万2千円
…小学校への外国語指導助手の配置を充実
- 新** 世界大会を契機としたスポーツ振興事業 42万1千円
…ボッチャ教室、ラグビー教室を開催

安心力 地域で助け合う安全で安心なまち

- 新** 防災機能を持つ公園整備推進事業 5400万円
…伊勢原協同病院の移転跡地に新たな公園の整備工事を行うとともに、既存公園にかまどベンチなど防災機能を兼ね備えた設備などを整備
- 充** 地域防犯活動推進事業 449万1千円
…いせはらくらし安心メール(行政情報配信サービス)の配信メニューを充実
- 充** 地域防犯環境整備事業 1932万円
…犯罪の発生抑止や体感治安の向上を図るため、防犯カメラを増設
- 新** 広域幹線道路対応救助資機材整備事業 695万4千円
…広域幹線道路開通へ向けて、救助用資機材を整備
- 新** 防災備蓄推進事業 280万8千円
…広域幹線道路の高架下を活用した中央備蓄倉庫の整備に向けて、設計を実施
- ◇ 公共下水道地震対策事業 3億8389万1千円
…汚水幹線管路の耐震化やマンホールトイレを整備
- ◇ 公共下水道浸水対策事業 3億8732万5千円

市債残高

下水道事業特別会計で借入れが増加するものの、平成30年度の市全体の市債残高は減少する見込みです。市債の借入は、後年度に財政負担をもたらすということを十分認識した上で適切に管理・運営を図っていきます。

	30年度末現在高(見込)	29年度末との比較
一般会計	233億2889万8千円	-10億2655万8千円
普通債	102億3061万5千円	-2億6733万円
特別債	130億9828万3千円	-7億5922万8千円
特別会計	184億746万4千円	+4億8016万1千円
下水道事業	177億336万4千円	+4億8016万1千円
用地取得事業	7億410万円	±0円
合計	417億3636万2千円	-5億4639万7千円

※数値は、各年度末の元金(利息は含まない)の見込額です

活力 個性豊かで活力あるまち

- 充** 大山誘客受入強化事業 2701万7千円
…交通渋滞の解消に向けた満・空車表示板の設置やリズムのプロモーションを実施
- 充** 日向魅力アップ事業 276万5千円
…市民の参画を得ながら日向地区の手書き地図を作成
- 新** 比々多魅力再発見事業 32万5千円
…歴史・遺跡巡りマップを作成
- ◇ 北インター周辺地区まちづくり推進事業 2429万3千円
…新たな産業用地の創出を図るため、事業化に向けた手続きを推進
- ◇ 伊勢原駅北口周辺地区整備事業 1918万5千円
…市街地整備の事業化に向けた取り組みを進めるとともに、道路先行取得用地を活用して暫定タクシー待機場を整備

都市力 住み続けたい快適で魅力あるまち

- 新** いせはら景観資源の発見事業 48万6千円
…地域景観資源登録などにより、伊勢原らしい景観まちづくりを推進
- 新** 公共交通ネットワーク整備推進事業 33万6千円
…公共交通事業者と連携し公共交通利用促進イベントなどを実施
- 新** 総合運動公園再生修復事業 500万円
…総合運動公園の芝生広場などの再整備に向けた実施設計を実施
- 充** 公園施設保全改修事業 2447万3千円
…鈴川公園の野球場観覧席・プールネットフェンスを改修
- ◇ 都市計画道路田中笠窪線整備事業 5億4813万円

自治力 みんなで考え行動するまち

- ◇ オンライン化などによる行政サービスの拡大 442万4千円
…マイナポータル(マイナンバーを活用したオンラインサービス)による子育てワンストップサービスへ対応

